

ユーラシア研究所セミナー資料
(2010年1月23日)



“学力世界1”の国ロシアと旧ソ連地域 に広がる共通教育空間

聖心女子大学文学部教育学科初等教育学・教育学専攻
教授 澤野由紀子
(専門分野:比較教育学・教育政策学・生涯学習論)

報告の概要

1. 旧ソ連地域の学校教育制度改革の動向
2. 国際学力調査におけるロシアの躍進
3. CIS諸国における教育協力ネットワーク

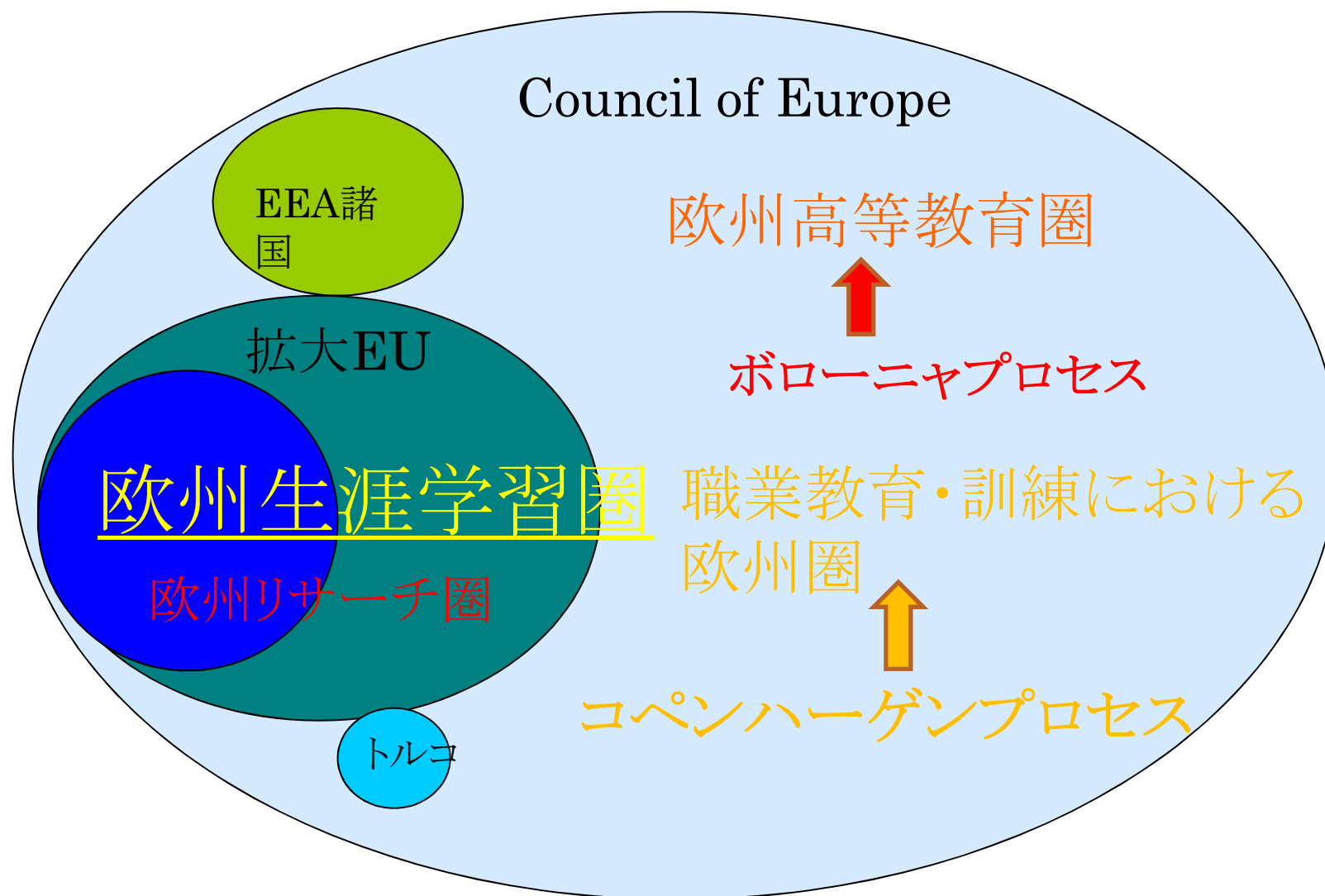


旧ソ連地域の学校制度改革

- ソ連邦崩壊時(1991年)の学校制度
 - 6歳(または7歳)就学
 - 4(3)－5－2(～3) 制
 - 独立後、各国が新しい教育法と新制度を導入
 - 教育改革の方針
 - 地方分権化
 - 教育課程基準の弾力化による学校の多様化
 - 私立学校の制度化
 - 学校選択の自由化による競争原理の導入
 - 教育内容の脱イデオロギー化、人間化
 - 客観的学力評価システムの検討・導入<教育の質保証>
 - ⇔ 贈収賄などの腐敗との闘い
 - 高等教育学位の多水準化→国際的に通用する学位へ
- World Bank*、*USAID*、*Open Society* (ソロス基金)などが上記を支援

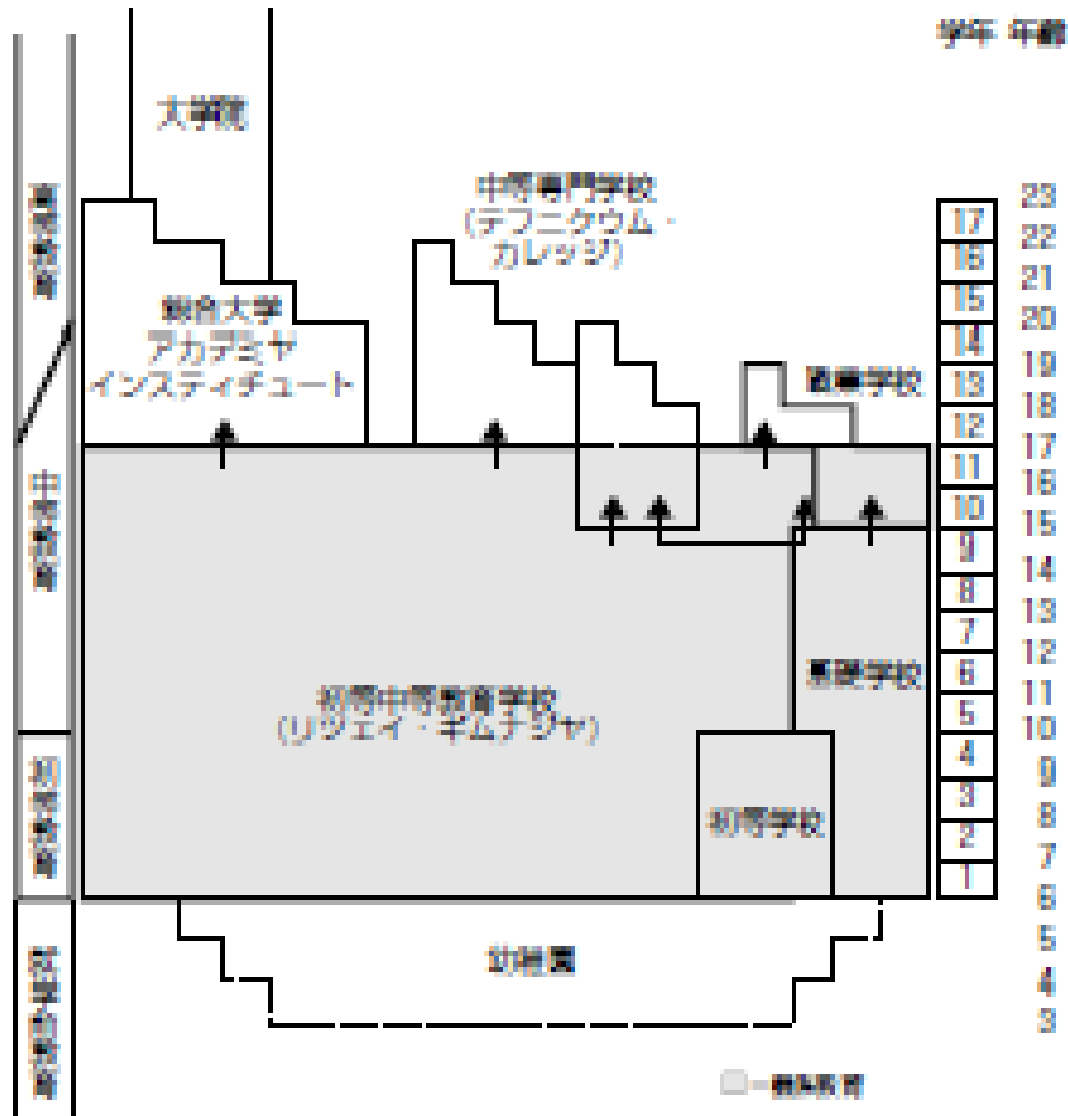


欧州評議会(COUNCIL OF EUROPE)への加盟と ヨーロッパの教育空間への参入



ロシアの現行の学校制度

学校制度の概要



ロシアが参加している国際学力テスト

○IEA(国際教育到達度評価学会、事務局:米・ボストン)

TIMSS 1995,1999,2003,2007

国際数学・理科教育動向調査(4・8学年)

TIMSS Advanced 2008

国際応用数学・理科調査(15歳)

PIRLS 2001,2006

国際読み方・テキスト理解調査(4学年)

CIVIC 1999,2000

国際市民性調査

○OECD(経済協力開発機構、本部:仏パリ)

PISA 2000,2003,2006,2009

生徒の学習到達度調査(15歳)

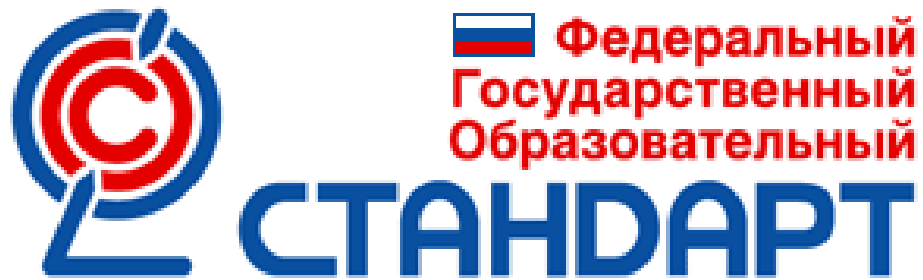
→新学力観(キー・コンピテンシー)にもとづく



＜ロシア語を教授言語とする学校用の基本教科課程
 (初等教育および基礎教育段階) 2004年版＞

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ロシア語	99	102	102	102	105	105	105	105	105
文学的読み方	99	102	102	102					
文学					70	70	70	70	70
母語・文学*	99	102	102	102	210	210	175	105	105
外国語		68	68	68	105	105	105	105	105
数学	132	136	136	136	175	175	175	175	175
まわりの世界(人間、自然、社会)	66	68	68	68					
情報学・情報コミュニケーション								35	70
歴史					70	70	70	70	70
社会科(経済・法律含む)						35	35	35	35
地理						35	70	70	70
博物学					70				
物理							70	70	70
化学								70	70
生物						35	70	70	70
芸術(音楽・造型芸術)	66	68	68	68	70	70	70	35	35
テクノロジー(労働)	33	34	68	68	70	70	70	35	
生活安全の基礎								35	
体育	66	68	68	68	70	70	70	70	70
合計	561	646	680	680	805	840	980	1050	1015
地方(民族・地域)・学校構成要素 (学校週6日制の場合)	-	204	170	170	280	280	210	175	210
週6日制の場合の授業負担の上限	-	850	850	850	1085	1120	1190	1225	1225
地方(民族・地域)・学校構成要素 (学校週5日制の場合)	99	102	68	68	175	175	105	70	105
週5日制の場合の授業負担の上限	660	748	748	748	980	1015	1085	1120	1120

第2世代の国家教育スタンダードの開発



<http://standart.edu.ru/>

プーチン～メドベージェフ
政権下における教育行財政
の再集権化



教育内容、教科書に対する
質のコントロールも強める

(愛国心、軍事教練の強化)

2000年代の高等教育改革

- 大国ロシア復権のための「教育の現代化」
- 社会主義時代の教育制度の再評価：
高度な科学技術の発展を支えた教育水準、
平等と無償の原則の再考
- 欧化政策：「欧州高等教育エリア」への参入
(2003年～)とボローニャ・プロセスによる学位
制度の見直し
→「教育サービスの輸出」も目標



全国学力テスト:「統一国家試験」(ЕГЭ)

- 後期中等教育修了時に実施するテスト
- 連邦教育・科学管理サービス庁が統括
- 1) 多肢選択、2) 語句・数値記入、3) 小論文・証明問題の3種類のテストがある
 - 1996年から条件の整った地方から導入;
13科目のうちどれを実施するかは各地方で決定することができる
 - 大学・中等専門学校の入学者選抜に用いることもできる

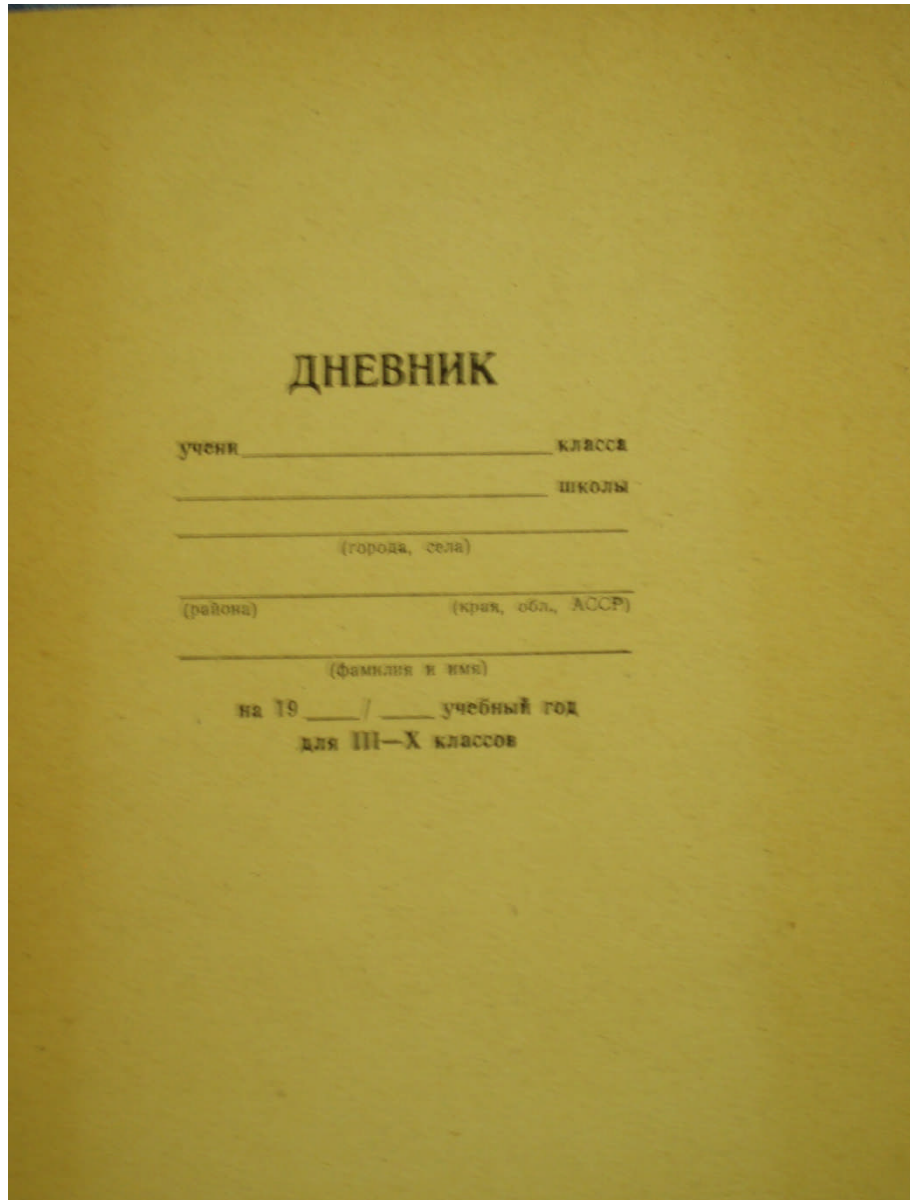


CIS諸国に広まる全国学力テスト

- カザフスタン、キルギスも類似のテストを導入
- コンピュータ処理のシステム開発はアメリカのEducation Testing Service (ETS)が請け負っている



旧ソ連地域に共通する評価の文化



ソ連時代の「日誌帳」



独立後のロシアの日誌帳——表紙はカラフルになったが、中身はソ連時代と同じ



ウズベキスタンの日誌帳

アゼルバイジャンの日誌帳



キルギスの日誌帳(左はキルギス語・ロシア語バイリンガル版、右はロシア語版)



EU加盟後も使われているラトビアの日記帳



CISの教育・科学・文化交流を促進するNGO CIS加盟国人道協力国際基金(本部:モスクワ)



ご清聴ありがとうございました！



yukiko.sawano@nifty.com

